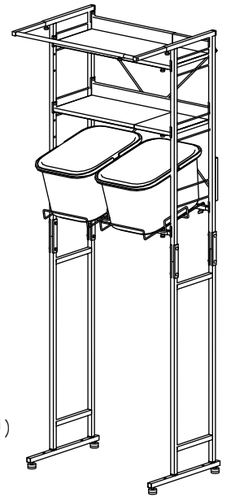
ステン棚振動軽減ランドリー ＢＳタイプ
組立・取扱説明書

この度はお買い上げいただき誠にありがとうございます。
必ずこの組立説明書をお読みの上、組立手順通りに正しく組み立てご使用ください。
本取扱説明書を保管し、時々読み返していただき、末永くご愛用いただきますようお願いいたします。

完成図



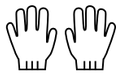
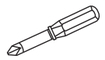
耐荷重
棚 ： 約１５kg（1段あたり）
ハンガーバー ： 約６kg

○部品の確認 … 組立ての前に部品の名前と部品数が揃っているか確認してください。
また、組立て中は部品を紛失しないように注意してください。

○組立場所 … 平らなカーペットやじゅうたん等の表面の軟らかい床の上で組み立ててください。
フローリングの場合は床に傷をつけないように薄い毛布等を敷いて組み立ててください。

○組立のご注意 … 軍手などの手袋をはめますと安全に作業ができます。
設置の際は２人以上で行ってください。

○用意するもの … ネジにあったプラスドライバー
安定した踏み台

⚠ 注意

- 組立後も各接続部分のゆるみや製品の異常がないか定期点検をして、しっかり締め直してください。
- 移動させる際は、収納物を取り除き本体を持ち上げて移動させてください。
- 本製品はランドリーラックを目的とした商品ですので、それ以外の用途では使用しないでください。
- 日常のお手入れは薄めた中性洗剤で汚れを落とした後、直ちに乾拭きしてください。
クレンザー・スチールタワシ等はキズが付きますので絶対に使用しないでください。
- 伸縮する部品は伸縮限界線以上は伸ばさないでください。抜けてしまう恐れがあります。

品質表示	
品　名	ステン棚振動軽減ランドリーＢＳタイプ
品　番	ＹＳＬ－６２４
材　質	本体 / スチール（クロムメッキ） 棚板 / 18-0ステンレス バスケット / ポリプロピレン 振動軽減材 / ポリウレタン
サイズ	約 幅71～78×奥行54×高さ186.5(cm) （振動軽減材含）
原産国	日　本

⚠ 警告

- 危険ですので傾いた所での使用はしないでください。
- 火気の近くでのご使用はおやめください。
- 耐荷重以上の物を載せないでください。
- 過度な移動や、片寄った荷重で使用しますと危険ですのでおやめください。

※振動軽減材のクッションはご使用の環境によっては効果が感じられない場合もあります。
※天災等の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意不当な修理・改造による事故・破損等の責任は保障いたしません。

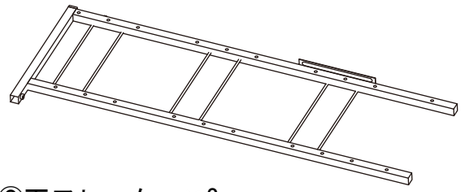
組立及び品質についてのお問い合わせは

受付時間　ＡＭ９：００～ＰＭ５：００
（土、日、祭日を除く）
ＴＥＬ　（０２５６）３５－７４０５
ＦＡＸ　（０２５６）３５－５８４４
ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ　０１２０（１１）７４０５
〒955-0045　新潟県三条市一ノ門２丁目４番４５号
川口工器株式会社サービス窓口
http://www.kawako.net/
品質以外のお問い合わせは、
お買い上げの販売店へご連絡下さい。

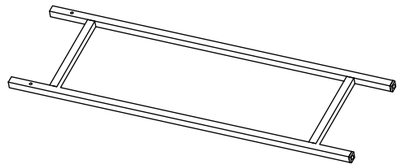
LOT.No

部品内容　※必ず、組み立て前に部品名と部品数をご確認ください。

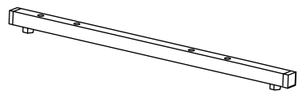
①上フレーム　×左右各1



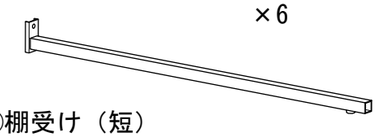
②下フレーム　×2



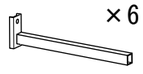
③脚　×2



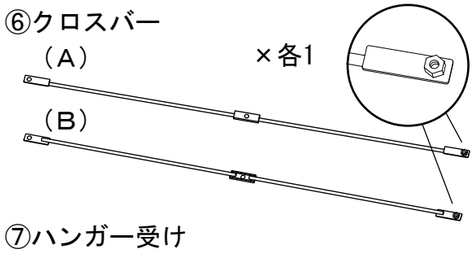
④棚受け（長）　×6



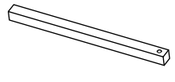
⑤棚受け（短）　×6



⑥クロスバー
（A）
（B）　×各1



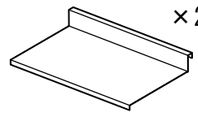
⑦ハンガー受け　×2



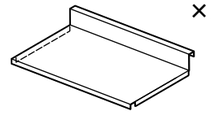
⑧ハンガー（長）　×1（丸パイプ）

⑨ハンガー（短）　×1（丸パイプ）

⑩棚（大）　×2



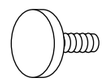
⑪棚（小）　×2



⑩と⑪の部品は重ねてあります。

＜⑩⑪棚の保護シートについて＞
組立て後、使用前に はがしてお使いください。尚、一度保護シートをはがした商品はお客様都合でのご返品はお受けいたしかねますのでご注意ください。

⑫アジャスター　×4



⑬クッション（振動軽減材）　×4

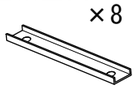
⑭固定ネジ　×9

⑮ネジ（大）　×4

⑯ネジ（中）　×10

⑰ネジ（小）　×17

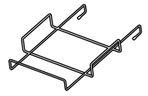
⑱連結金具　×8



⑲袋ナット（大）　×8

⑳袋ナット（小）　×1

㉑バスケット受け　×2



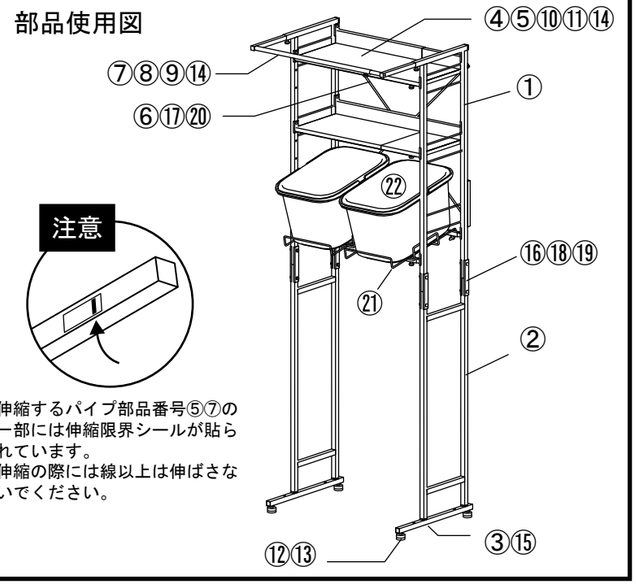
㉒バスケット　×2

〈工具〉スパナ

工具は組立て後も保管しておいてください。

注意　不要になった包装資材や、組立中の部品などを子供の手の届くところに置かないでください。
誤って飲み込んでしまったり、袋をかぶるなどして窒息や怪我をする恐れがあります。
またネジなど細かい部品を無くさないようにご注意ください。

部品使用図

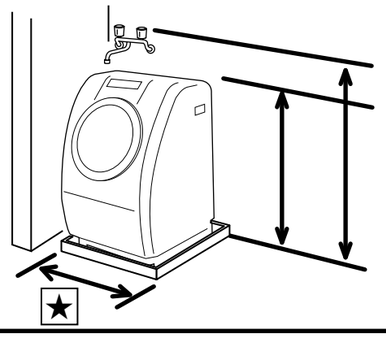


注意

伸縮するパイプ部品番号⑤⑦の一部には伸縮限界シールが貼られています。
伸縮の際には線以上は伸ばさないでください。

組み立て前に

あらかじめ洗濯機や防水パンの幅を計測、また、蛇口の高さや、洗濯機のフタの開閉範囲を測り組み立てる時の目安としてください。
しっかり計測しておきますと、楽に設置ができます。



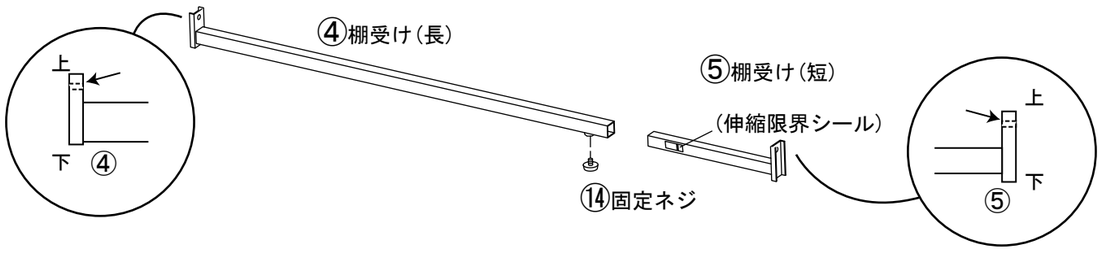
手順 1

棚受け・ハンガーの組立て

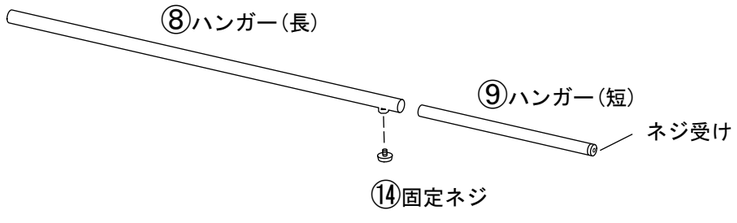
・ ④棚受け(長)に⑤棚受け(短)を差し込みます。
ランドリーラックの内側の寸法に合わせたら⑭固定ネジで仮止めします。
(参考：組み立て前に ★)

６本とも同じ長さにそろえて組み立ててください。

※⑤棚受け(短)の一部には伸縮限界シールが貼られています。
限界線以上には伸ばさないでください。



・ ⑧ハンガー(長)に⑨ハンガー(短)を差し込み、設置場所の幅に合わせて⑭固定ネジで仮止めします。
(参考：組み立て前に ★)



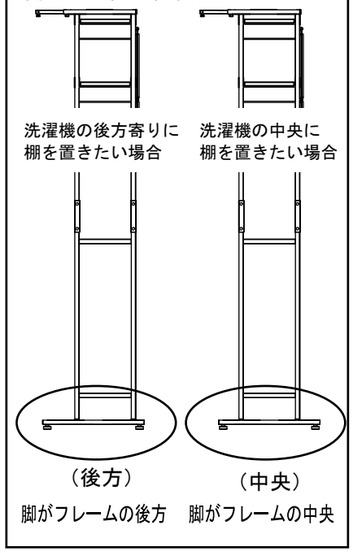
伸縮限界線以上は伸ばさないでください。
はずれてしまう恐れがあります。

使用部品
④×6 ⑤×6 ⑧×1 ⑨×1 ⑭×7

手順 2

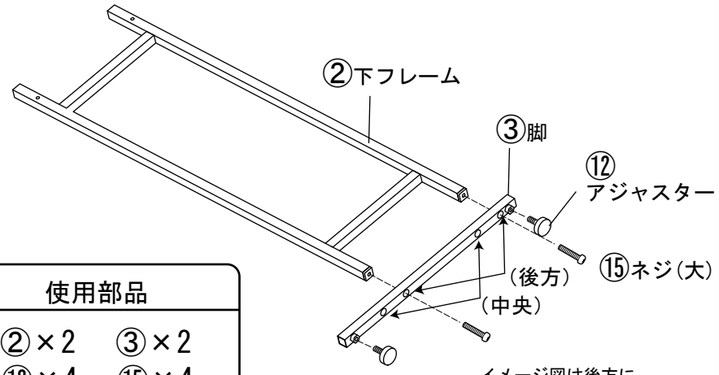
下フレームの組立て

側面から見た設置図



・ ②下フレームに③脚を⑮ネジ(大)でドライバーを使い取り付けます。
(左図＜設置例＞のように脚とフレームの取り付け位置が変えられます。
図を参考にして脚とフレームを取り付けてください。)

・ 脚に⑫アジャスターをねじ込みます。



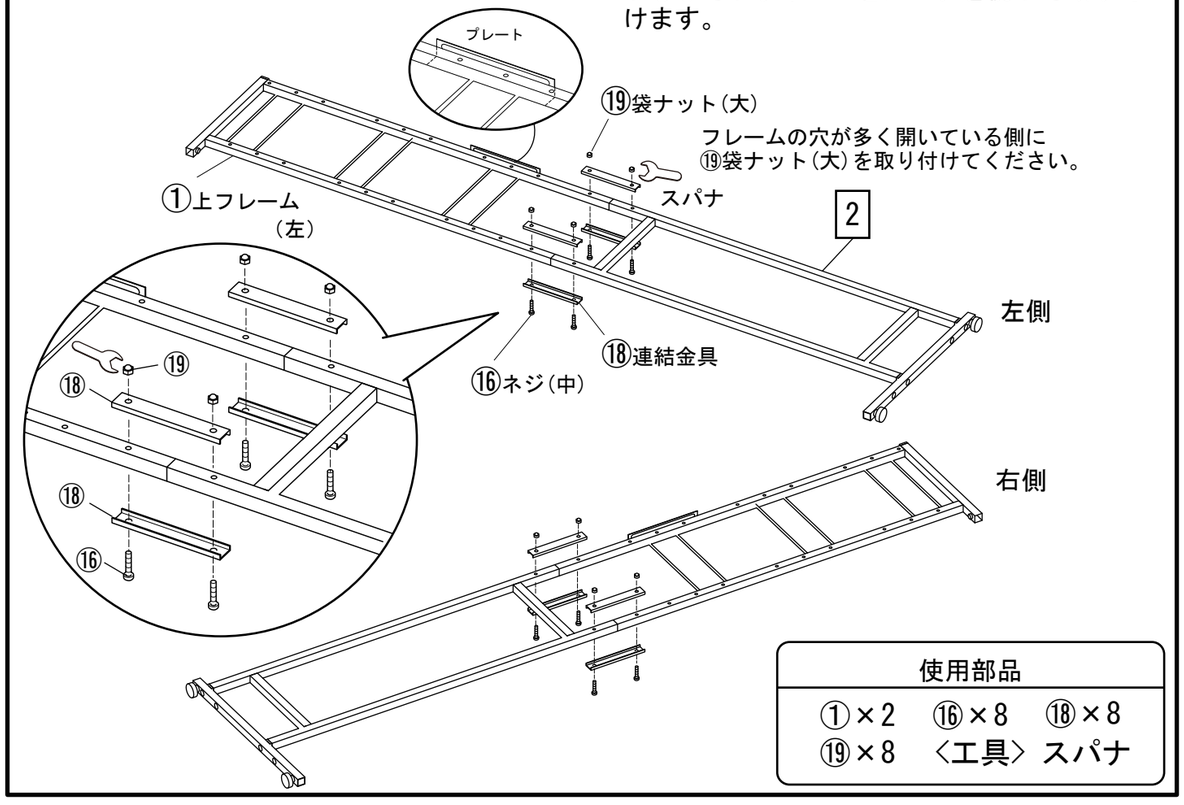
イメージ図は後方に設置する場合です。

使用部品	
②×2	③×2
⑫×4	⑮×4

手順 3

上・下フレームの組立て

・ ①上フレームと手順２の②下フレームを⑱連結金具ではさみこみ、⑯ネジ(中)と⑲袋ナット(大)でドライバーとスパナを使って取り付けます。

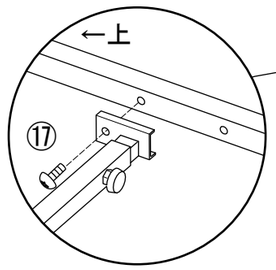


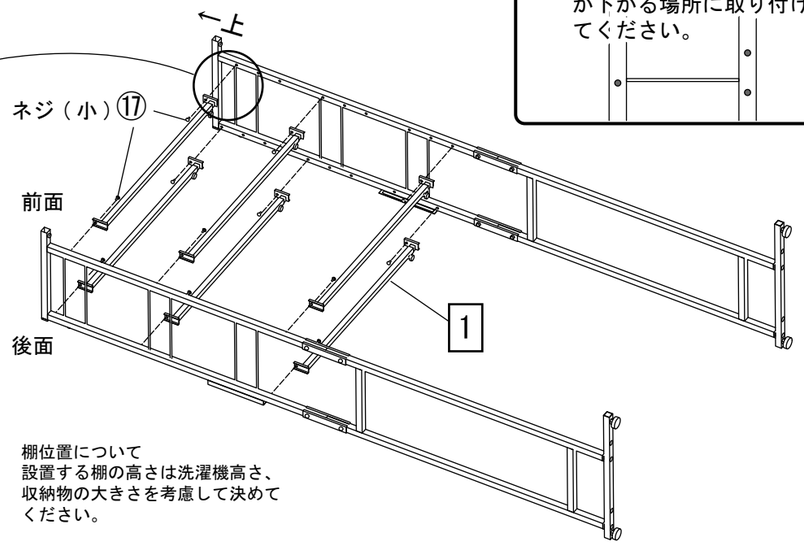
使用部品		
①×2	⑯×8	⑱×8
⑲×8	〈工具〉	スパナ

手順 4

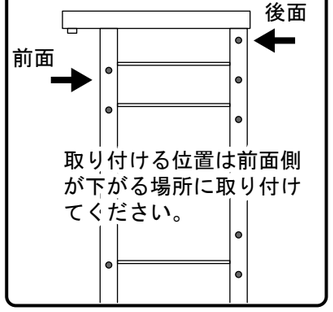
棚受けの取付け

・本体フレームを穴が多い方を内側にして置きます。
手順１で組立てた棚受けを、⑰ネジ（小）で
ドライバーを使い取り付けます。





＜側面図＞



取り付ける位置は前面側が下がる場所に取り付けてください。

棚位置について
設置する棚の高さは洗濯機高さ、収納物の大きさを考慮して決めてください。

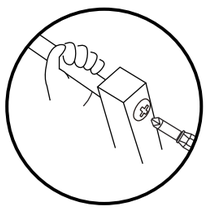
使用部品
⑰×12

手順 5

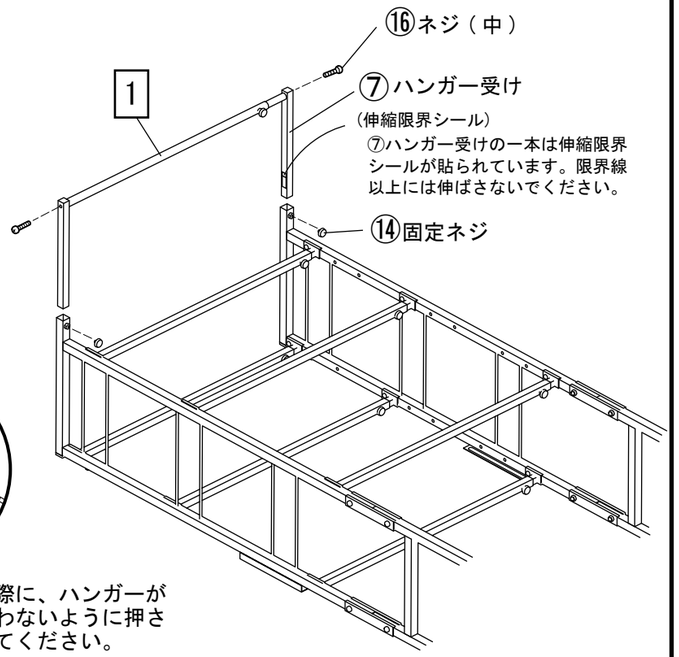
ハンガーの取付け

・本体に⑦ハンガー受けを差し込み、⑭固定ネジで左右同じ長さに調整して軽く仮止めします。

・次に手順１のハンガーを長さを調整しながら、⑯ネジ(中)でハンガー受けにドライバーを使い取り付けます。



ネジを取り付ける際に、ハンガーが一緒に回ってしまわないように押さえながら取り付けてください。

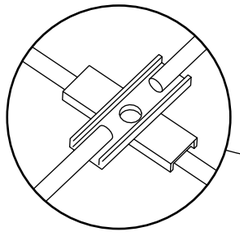


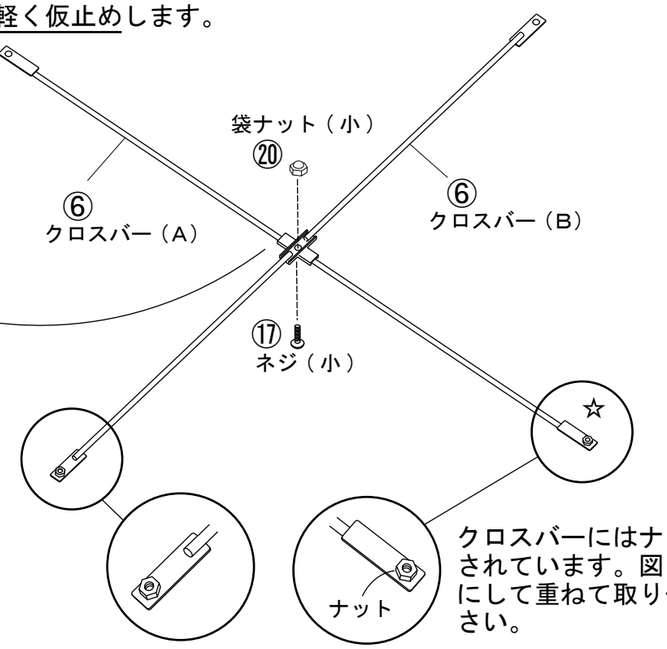
使用部品
⑦×2　⑭×2　⑯×2

手順 6

クロスバーの組立て

・⑥クロスバー（A）（B）を⑰ネジ（小）と⑳袋ナット（小）で
ドライバーを使い、軽く仮止めします。





クロスバーにはナットが溶接されています。図と同じようにして重ねて取り付けてください。

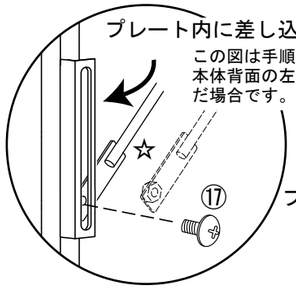
使用部品
⑥×2　⑰×1　⑳×1

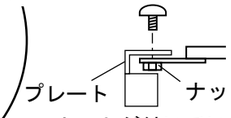
手順 7

クロスバーの取付け

・本体を慎重に立てます。
・クロスバーの幅を調整しながら本体背面に
⑰ネジ（小）でドライバーを使い仮止めします。

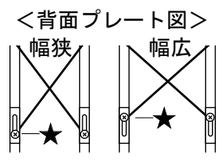
※クロスバーのナットが溶接されている方を本体側に向けて、プレート側にはめ込み取り付けます。

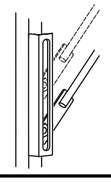




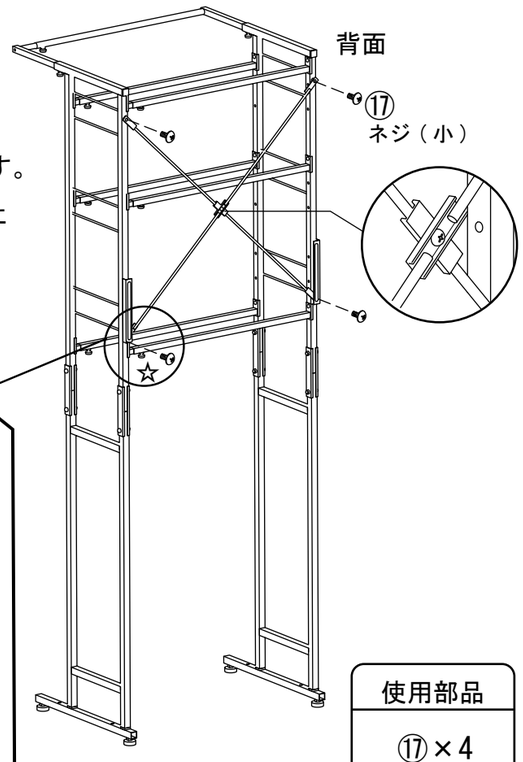
ナットが付いている方を本体に向けて入れ込みます。

＜背面プレート図＞





クロスバーのプレート側の取り付け位置は設定した本体幅に応じて取り付け位置が上下します



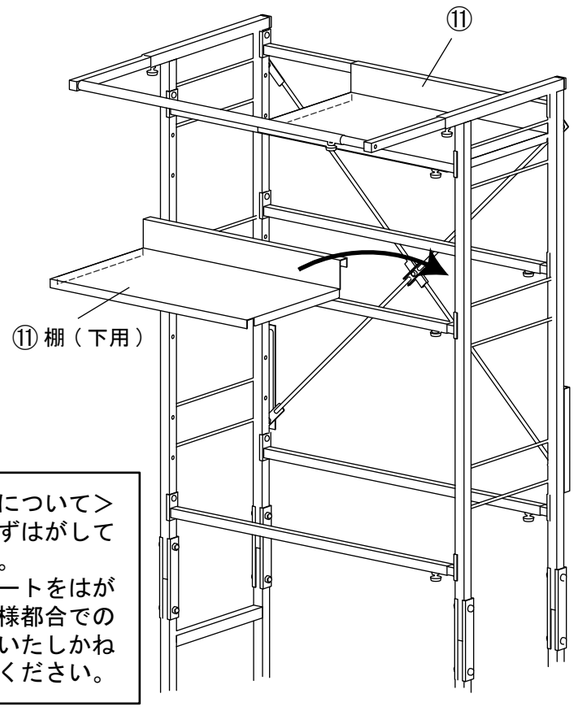
使用部品
⑰×4

手順 8

棚(下用)の取付け

・ 全てのネジを調整しながら本締めします。

・ ⑪棚（下用）を棚受けにはめ込み、
本体の右側に寄せます。



＜棚保護シートについて＞
ご使用前には必ずはがしてお使いください。
尚、一度保護シートをはがした商品はお客様都合でのご返品はお受けいたしかねますのでご注意ください。

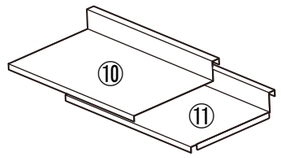
使用部品
⑪×2

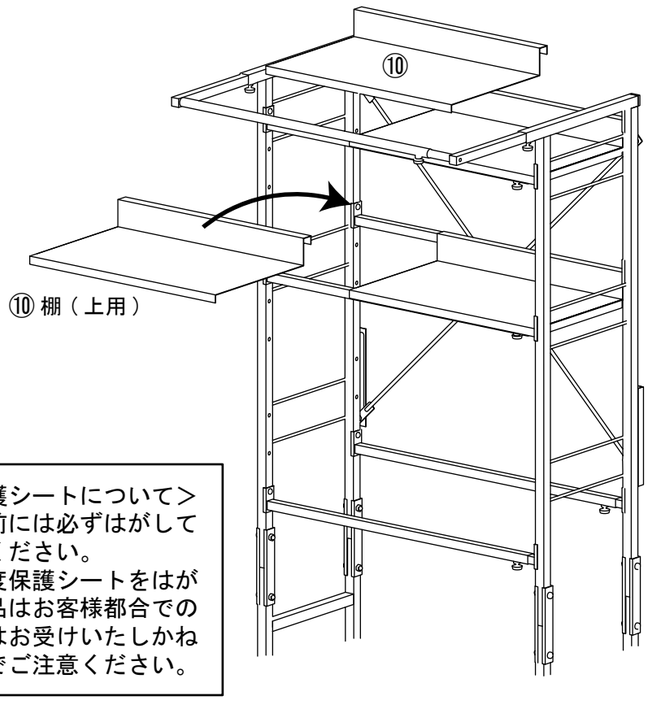
手順 9

棚(上用)の取付け

・ ⑩棚（上用）と⑪棚（下用）を重ねて
ラックの幅に合わせてはめ込みます。

棚が入らない場合は、⑪と⑩を間違えている可能性があります。
もう一度確認してください。





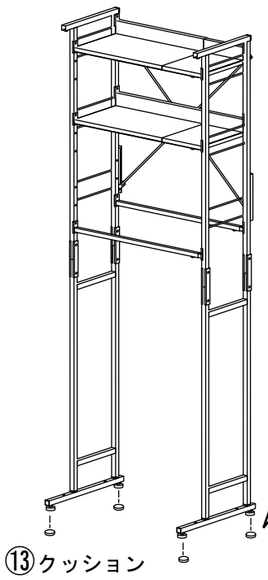
＜棚保護シートについて＞
ご使用前には必ずはがしてお使いください。
尚、一度保護シートをはがした商品はお客様都合でのご返品はお受けいたしかねますのでご注意ください。

使用部品
⑩×2

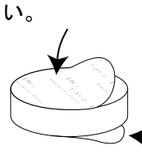
手順 10

クッションの貼付け　設置

・ 本体を設置する前に、アジャスター底に
⑬クッションを貼り付けます。



文字が印刷されている白シール側が接着面です。
シールをはがして本体脚に取り付けたアジャスターに貼ってください。



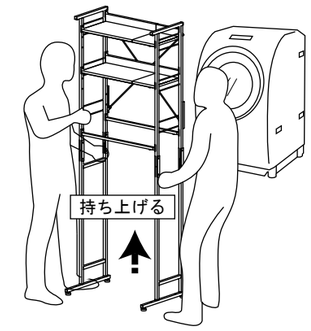
透明のシートはクッションの汚れ防止用です。
シートをはがしてください。

使用部品
⑬×4

・ 本体を持ち上げて設置します。

設置作業は二人で必ず持ち上げて設置してください。引きずるとクッションが破損したりはがれてしまう恐れがあります。

アジャスター底のクッションが、ずれないように設置してください。本体の揺れ・歪みの原因となります。

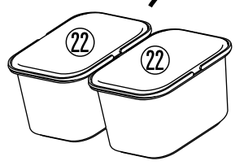


手順 11

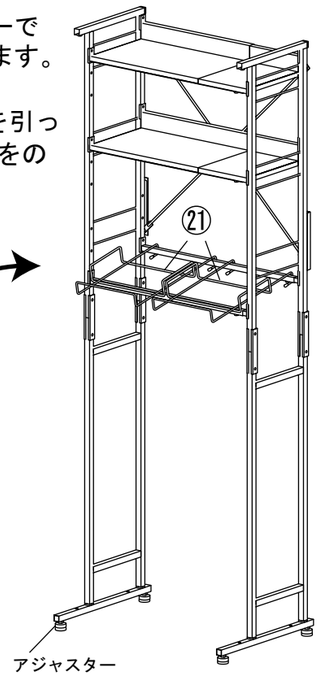
バスケットの取付 完成

・ 本体脚のアジャスターで
ぐらつきを微調整します。

・ ㉑ バスケット受けを引っ掛け、㉒バスケットをのせたら完成です。



使用部品
㉑×2　㉒×2



必ず定期的に点検を行い、
ネジを締め直してください。